

1,029人が参加しました！

2025年度第42期生出願受付中

米国公立高校 交換留学 — 実施要綱 —

若者へ

既存のレールを走るのも、それはひとつの生き方です
でも、別のレールを走ってみれば、別の景色が見えるのです

温室の保護の下に、真の自立はありません
既知の価値の中に、若者の夢はありません
未知と混沌の上に、夢と自立は生まれます

さあ、少しの勇気を出して、自立の旅に出ませんか

詳細は資料編をご請求ください

企画 南日本カルチャーセンター
後援 南日本新聞社／エフエム大分／長崎新聞社
宮崎日日新聞社／琉球新報社



お問い合わせ・出願先

(株)南日本カルチャーセンター

〒890-0056 鹿児島市下荒田3丁目16番19号
TEL 099 (257) 4333 (代表)
FAX 099 (250) 0321
ホームページ <http://www.mncc.jp>
営業時間 平日 9:00~18:00 (3~8月) 土日祝 休み
9:00~17:00 (9~2月)
お問い合わせ専用フリーダイヤル：0120-212122

第42期生 募集要項

留学内容

8月下旬に出発し、アメリカの一般家庭にホームステイしながら、米国高校交換留学生として、約10カ月間米国公立高校に在籍し、異文化交流、相互理解を行いアメリカの高校生と一緒に学習し、単位を取得する。

留学期間

2025年8月下旬から2026年6月中旬までの約10カ月間

参加資格

- 出発時、15歳以上18歳以下の高等学校第1学年、第2学年、第3学年に在籍する生徒
- 中学1年次以降における学校での5段階評価がいずれも3以上であること
- 心身ともに健全で、異文化理解の習得に熱心であり、交流体験を真に希望する者
- 出発までの事前学習を終了できること
- オリエンテーションの内容を修了できる者
- 参加者、保護者とも、このパンフレットの内容と配布された資料を十分に理解し、センターの指示・決定事項を遵守できること
- 出発までに、ELTiSで212以上のスコアを取ること（詳細は資料編を参照）
- 不登校歴がないこと

※7は出願時の参加資格ではなく、出発時までにクリアする必要があるということ、留学事前講座を受講する場合は、その期間中にクリアする必要があるということです。

留学先

アメリカ合衆国の選ばれた米国公立高等学校。アメリカ西海岸を中心として、全米各州にわたります。

滞在先

上記米国公立高等学校に通学できる校区内に居住する、一般アメリカ人家庭に滞在します。

発着空港

国際線航空機発着の成田／羽田／関西／福岡空港のいずれかの国際空港を起点にします。

募集人員 20名

出願締切日

第1次募集 出願締切日 2024年7月12日

第2次募集 出願締切日 2024年9月13日

第3次募集 出願締切日 2024年11月15日

※定員になった時点で締切りますが、定員に達しない場合は、第3次募集締切り後も、個人ペースで出願希望者には対応します。

留学生参加費用と内訳概算 2,030,000円

1 事前学習と事後学習費用 68,000円

2 オリエンテーション費用（15日分の総経費） 310,000円

ア 冬のオリエンテーション3日間合宿全費用と準備費 30,000円

イ 1次オリエンテーション6日間合宿全費用と準備費 60,000円

ウ 2次オリエンテーション3日間合宿全費用と準備費 30,000円

エ 再適応オリエンテーション2日間合宿全費用と準備費 18,000円

オ 保護者同伴オリエンテーション費用と準備費 7,000円

カ 全ての会場費と施設使用料 8,000円

キ 配布物や教材費 8,000円

ク 教材研究開発費と事前準備費用 35,000円

ケ ELTiS、SLEP TESTの受験料 64,000円

コ 全ての講師料とセンター経費 50,000円

3 別記の発着空港から米国西海岸までの国際線往復航空運賃 352,000円

ア 発着空港を基準とする国際線往復航空運賃 344,000円

イ 上記の各空港センディング、ミーティング費用 8,000円

4 センターの約2年間の運営費と必要経費 250,000円

ア 留学準備期間中の職員人件費約1年分 90,000円

イ 留学期間中の職員人件費約1年分 90,000円

ウ 2年間の国際国内通信費、郵便費 5,000円

エ センターの運営管理経費約2年間分 65,000円

5 米国公益教育法人の運営費用（\$6,950） 1,050,000円

※留学期間中、家庭内の食事はホストファミリーの好意で提供されま

す。また、授業料などの学費は免除され、教科書は貸与されます。

※上記のプログラム内容の一部を利用されなかった場合でも、当該費用の一部を返金することはありません。

※本プログラムは最大2年の長期に亘り継続するプログラムです。そのため予期しない偶発的な出来事、天変地異や行政機関等の施政変更、運送期間のサービス停止、その他感染症の流行など予測できない出来事等により参加者の生命の安全、健康保全のためにやむを得ず本プログラムの内容を一部変更もしくは中止することがあります。

留学生参加費用に含まれないもの

- 交流訪問者査証申請書及び米国税関申告書作成料 44,000円
- 査証申請時の米国への納付金 約405ドル
- 旅券印紙代 11,000円（旅券を所持している方は不要）
- 米国出入国時の米国税金や航空保安料及び燃油サーチャージ料
- 日本国内空港利用税、出国税や航空保険料などの税金
- 米国西海岸から留学地までの往復交通費（詳細は右記参照）
- 別記の発着空港を基準とする空港までの国内交通費
- 任意の留学生保険料
- 出願料 20,000円
- 留学事前講座費用（詳細は資料編を参照）
- 個人的なお小遣い

※アレルギー症状のある方は、別途費用が発生する場合があります。（詳細は資料編をご覧ください）

米国公益教育法人の運営費用について

米国公益教育法人の運営費用は、ドルの送金ですので、当然、円相場の為替変動の問題が発生します。通常の米国高校交換留学プログラムにおいては、為替相場のリスクを受けないように、実施団体は留学生参加費用を高めに設定したり、為替リスクに関する説明が全く不明瞭であったりしていますが、センターでは留学生参加費用の内訳を明示する方法を取っておりますので、そういう訳にはいきません。参加者には面倒になるかもしれませんが、下記のような方法を取っています。

「留学生参加費用の概算内訳」にある米国公益教育法人の運営費用の円建て金額は、実施要綱作成時点の（2024年1月）円相場を参考に、センターで予測した金額で表示されております。そこで、2025年4月8日時点（基準日と呼ぶ）の円の為替相場のT T Sのレートが1ドル145.00円～165.00円の範囲内でしたら、センターにてその過不足は決済します。もし、同年4月8日時点で、1ドルが165.00円以上になった場合は、1.00円の円安につき6,950円を別にお支払いいただきます。また、1ドル145.00円未満になった場合は同様に、1.00円の円高につき、6,950円をお返しします。例えば、基準日の円相場が1ドル175.00円でしたら、69,500円を追加でお支払いいただき、1ドルが135.00円でしたら、69,500円を留学生参加費用からお返しします。つまり、ある一定の範囲内の金額を越えた円安、円高の差損や差益は、いずれも参加者に還元する方法となります。

第42期生 留学事前講座

高校留学が始まる前に、7月中旬頃から8月中旬までの約1ヵ月間、留学事前講座を開講します。詳細は、資料編をご覧ください。

留学事前講座参加対象

- 冬のオリエンテーションまでのELTiSの結果が220点未満の者
- 本人が受講を希望する者

期間

2025年7月中旬頃から8月中旬頃までの約1カ月間

定員 1クラス10名程度

場所

米国西海岸（カリフォルニア州、オレゴン州、ワシントン州）

費用 428,000円（約1ヵ月）

米国西海岸からの米国内交通費について

米国西海岸の空港に到着後、アメリカ国内での移動に要する費用は参加費用には含まれておりません。なぜなら、米国西海岸から留学地までの交通費は、留学先がどの州のどの都市になるかによって、参加者ごとに異なってくるからです。飛行機での移動になるかも分かりませんし、バスでの移動になるかもしれません。国際線は、西海岸を起点とし、往路は、日本から米国入国する際の国際線到着空港、そして復路は、プログラム終了時に日本へ帰国するため、米国出国する際の国際線出発空港を起点としております。そのため、起点からの移動が飛行機になるか、その他の交通手段になるかは、すべて、どこの受け入れ高校に決定されるかということで、参加者の負担費用は異なってきます。参加者によって、負担金額が異なるということが、一見、不公平のように考えられますが、能力の異なる参加者を、受け入れてくれる高校とホストファミリーを見つけることが最大の優先順位であることをご理解ください。

一つの目安として、過去の事例では、最少額3万円程度（西海岸に決定した場合）、最高額10万円程度（東海岸に決定した場合）でしたが、西海岸三州や西海岸に近い州に決定する事例が7割以上でしたので、平均的には4万円弱程度でした。

費用に含まれるもの

- 留学事前講座の講師料
- 留学事前講座の教材料
- 期間中のホームステイに関する費用
- 講座に関する費用一切
- 事前に計画された活動の費用
- ELTiSの受験料
- 米国公益教育法人の運営費用

※家庭内の食事はホストファミリーの好意で提供されます。

費用に含まれないもの

- 国際線到着空港から留学事前講座開催地までの移動費
- 任意の海外旅行保険料